①大和富士の愛称と万葉歌人伝　説で知られる山　額井岳コース

宇陀市ハイキングマップ

額井岳山頂 - 戒長寺 - 伝・山部赤人の墓（約8.6km）

山容が富士山に似ていることから「大和富士」の愛称をもつ額井岳。山麓には万葉歌人山部赤人のものと伝えられる墓もあり、訪れる人に太古のロマンを感じさせてくれる。マイカーの場合、大和富士ホールの駐車場が利用できる。

伝・山部赤人の墓
桧林の中に2.1mの五輪塔があり、これが山部赤人の墓と伝えられている。赤人は奈良時代初期の宮廷歌人で、万葉集に約50首の歌を残している。

戒長寺
聖徳太子の創建と伝えられ、藤原時代には地方の戒律道場として栄えた。国の重要文化財である十二神将を彫った銅鐘、県の天然記念物であるお葉付きイチョウやホオノキなど見処が多い。

十八神社（いそは）
額井岳を背にして鎮まり、祭神は神倭伊波禮毘古命（かむやまといわれびこのみこと）。もとは極楽寺（廃寺）の鎮護社だったのを額井の産土神（うぶすなのかみ）として崇敬されている。春日造りの神殿、拝殿、社務所が境内にあり、雄大な室生火山群の山並みが一望できる。

全行程　約8.6㎞
天満台西4丁目バス停 -1.2- 十八神社 -2.0- 額井岳山頂 -1.4- 戒場峠 -0.5- 戒場山山頂 -0.7- 戒長寺 -1.4- 伝・山部赤人の墓 -1.4- 天満台東3丁目バス停（短縮コースは約7.3㎞）